



2021 10.23-10.24

MASTERS HOCKEY JAPAN CUP 2021

第2回 マスターズホッケー JAPAN CUP 2021

主催：公益社団法人日本ホッケー協会
主管：岡山県ホッケー協会
後援：赤磐市、赤磐市教育委員会

スポーツくじ  BIG 
私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。

マスタースホッケー JAPAN CUP 開催趣旨

生涯スポーツとしてホッケーを楽しむマスターズ世代へ活動の機会を創生し、
ホッケーを通して健康増進と相互の親睦を図り、
ホッケー競技の発展に資することである。

今回より本大会は、(公社)日本ホッケー協会の公式大会として開催される。

大会役員

会 長	中曽根 弘文									
副 会 長	内藤 貴詞		関谷 淳一		小倉 博					
顧 問	友實 武則		福島 恭子		岡崎 隆		乙部 憲彦		安井 盛	
参 与	平尾 豊									
委 員 長	中村 康夫									
副委員長	千野 雅人		瀧上 正志		菅 雅則		宮本 隆三		石川 伸男	
委 員	寺本 祐治	安西 浩哉	伊吹 洋二	平尾 豊	宮野 正喜	中村 真理	濱田 清二			
	今庄 充世	間野 義之	渡辺 健一	矢野 茂樹	井上 雄介	埴岡 隆	大久保文義			
	宮田 知	奥田 竜子	田中 誠	二島 豊太	山田 亮熙	森阪 利明	浜中 謙治			
	井上 三千代	内山 耕一	高瀬 宗敦	杉浦 利哉						
	佐倉 信吾	藤本 浩良	足田 真一	元宗 宏寿	妹尾 裕介	矢部 貴俊	相浦 良人			
	奥田 健人	松村 義弘	橋本 百代	相浦 康雄	西本 靖	平尾 隆文				

競技役員

T	D	千野 雅人								
T	O	松宮 弘	安木 貴子	影山 茂樹						
ジャッジ		難波 靖治 竹原 宏昭	西本 靖 小林 周平	堀 匡公	佐倉 信吾	小野田 誠	藤本 浩良	有川 卓二		
U	M	藤村 利道								
審判員		千野 雅人 青木 瑛希	藤村 利道 波多野 聖	加藤 直美 内田 太	府金 尚輝 平尾 豊	杉浦 利哉	森 義彦	久村 圭史		

フィジオ 河西 紀秀

撮 影 金子 周平

マスタースホッケー JAPAN CUP 大会開催ご挨拶



公益社団法人日本ホッケー協会
会長 中曽根 弘文

第2回マスタースホッケー JAPAN CUP 2021 が赤磐市熊山運動公園において開催
されますことを心よりお慶び申し上げます。

マスターズの11人制ホッケー大会は、2009年から10年間、JGMA主催で「日本グラ
ンドマスタースホッケー大会」として開催されました。その後、設立された日本ホッケー協
会マスターズ部会が大会を引き継ぎ、「第1回マスタースホッケー JAPAN CUP 2019」、
「マスターズ・オープン2020」を経て、「第2回マスタースホッケー JAPAN CUP 2021」
を日本ホッケー協会の公式大会として開催するものです。長きに亘り、マスターズ11人
制ホッケー大会の礎を作ってこられた諸先輩方に感謝と敬意を申し上げます。

さらに、来年度は10月に大井ホッケー競技場で「MASTERS HOCKEY WORLD
CUP 2022 TOKYO」が開催されます。日本で初めての国際大会であり、マスターズホ
ッケーは新たなステージを迎えることになります。

マスターズの選手の皆様は、歳を重ねられても、益々元気で、そして世界中の人々と交
流を深め、欲びを分かち合えるホッケー競技の奥深さを追及されています。世界のホッケー
プレーヤーと競い、語らい、人生観について共有を図り、明るい社会づくりに貢献されて
いる、この取り組みにしっかりエールを送りたいと思います。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり多大なご支援とご協力をいただきました
赤磐市、岡山県ホッケー協会をはじめ、関係各位の皆様に、心より御礼を申し上げます。

マスタースホッケー JAPAN CUP 実施要項

- 1 名称** 第2回マスタースホッケー JAPAN CUP 2021
- 2 主催** 公益社団法人日本ホッケー協会
- 3 主管** 岡山県ホッケー協会
- 4 後援** 赤磐市、赤磐市教育委員会
- 5 期日** 2021年10月23日(土)～10月24日(日)
- 6 会場** 岡山県赤磐市熊山運動公園多目的広場 〒709-0704 岡山県赤磐市沢原57
- 7 実施種別**

ア)男子70歳以上及び女子の部(西日本2チーム、東日本1チーム、男女混成1チーム)
 イ)男子60歳以上の部 (西日本2チーム、東日本2チーム)
 ウ)男子50歳以上の部 (西日本1チーム、東日本1チーム)
 合計10チーム(男子9チーム、男女混成1チーム)

注1) 年齢が上位の部の者が、下位の部に参加することはできる。
 注2) アンダーエイジは適用しない。
 注3) 女子は35歳以上とする。
 注4) 登録は一人1チームとし、2重登録は認めない
- 8 参加資格**

① 男女とも、2022年4月1日現在で各部別の年齢に達していること。
 ただし、60+、70+は、WC2022東京の選手選考も鑑み、2022年12月31日現在で各部別の年齢に達していること。
 ② 2021年度(公社)日本ホッケー協会に登録していること
- 9 参加人数** 1チームの編成は監督1名を含む役員3名、選手21名以内、計24名以内とする。
 なお、選手と監督は兼務することができる。
- 10 試合方法** 決勝トーナメント方式を原則とする。
- 11 競技規則** (公社)日本ホッケー協会 2021年度11人制ホッケー競技規則に準じて行う。
 また、2021年度競技運営規程に沿って大会運営を行う。
- 12 試合時間** 15分4クォーター制 ノンストップルール、ボールサーバーは配置しない。

開催地

岡山県 赤磐市熊山運動公園 多目的広場 ウォーターベース人工芝

アクセス

電車でお越しの方

- JR 山陽本線「熊山駅」下車
→ タクシーで約10分・徒歩約45分

お車でお越しの方

- 山陽自動車道 山陽IC 出口より約20分
- 山陽自動車道 和気IC 出口より約20分
- 美作岡山道路 熊山IC 出口より約5分



マスタースホッケー JAPAN CUP 競技運営規程

- 1 競技規則** ●本大会は2021年度日本ホッケー協会競技規程に準じて行う。
- 2 競技時間** ●試合時間は、下表のとおりとし、ノンストップ方式を採用する。

第1 クォーター	休憩	第2 クォーター	休憩	第3 クォーター	休憩	第4 クォーター
15分	2分	15分	10分	15分	2分	15分
- 3 競技方法**

●男子70+、60+においてはトーナメント方式で行う。
 ただし同点の場合、延長戦は行わず、SO戦により決定する。
 ●男子50+においては2試合の合計得点の多いチームが勝利。
 同点の場合はSO戦により決定する。

決定方法 勝ち点が同点の場合は下記の順位決定方式により順位を決定する。

 - ① 得失点差の多いチーム
 - ② 総得点の多いチーム
 - ③ 尚も同点の場合はSO戦により決定する。
- 4 シュートアウト戦 (SO戦)**
 - ① 両チームの主将は、自チーム内より退場処分を受けている選手を除いた出場登録選手の中から5名のストローカーと1名のGKを指名する。
 - ② 両チーム5名ずつの選手より交互に攻防を行い、得点の多い方を勝者とする。
 なお、途中で勝敗が決した時は打ち切る。
 - ③ 最初のSO戦において勝敗が決しない時は再度SO戦(サドンデス方式)を行う。
 最初の先攻チームが後攻となる。各チームのメンバーは、プレー不可能なものを除き、最初と同じメンバーで行う。ただし、順序を変えてもよい。
 - ④ GKは故意的にゴールラインに出しても反則とならない。
- 5 選手の交代**
 - ① 各チームは試合中、随時どの選手でも交代できる。
 ただし、PCが与えられている間は負傷してプレーが不可能となった守備側GKを除き、誰も交代できない。
 - ② 選手の交代は何回行ってもよい。
 - ③ 一時退場(グリーンカード2分、イエローカード5分)させられた選手に対する交代は、該当選手の退場時間中は許可されない。
 - ④ 選手の交代はジャッジ席前、センターライン前より行う。その際、時間の停止は行われない。
 ただし、GK及び負傷者の交代は審判員の管理下で行う。
 - ⑤ チャレンジ権や抗議制度はない。
- 6 表彰規程**
 - ① 表彰状(各種別)とカップ(種別の優勝チーム)を授与する。
 - ② 個人賞として、「最優秀選手賞」を授与する。
- 7 その他**
 - ① キャプテンはキャプテンマークを必ず付けること。
 - ② GKは装具を完全に着用すること。
 - ③ 試合中選手の乱暴なプレーや審判員に対する暴言等、スポーツマンらしくない行為は慎むこと。



HOCKEY JAPAN CUP 2021

試合スケジュール

2021 10.23 SAT

競技日程	開始時間	熊山運動公園多目的広場 (ウォーターベース)	
第1試合	9:00	男子70+	WEST JAPAN vs Gold Stickers 70+
	試合結果		
第2試合	10:40	男子70+	東日本男子 70歳+ vs 関西マスターズM&L
	試合結果		
第3試合	12:20	男子60+	MITAクラブマスターズ 60+ vs グリーンウルフズ ウェスト60
	試合結果		
第4試合	14:00	男子60+	ピンクパンサーズ ウェスト 65 vs 東日本マスターズ60+
	試合結果		
第5試合	15:40	男子50+	東日本チーム 50+ vs West U-59 Squad
	試合結果		

2021 10.24 SUN

競技日程	開始時間	熊山運動公園多目的広場 (ウォーターベース)	
第1試合	9:00	男子70+	3位決定戦
	試合結果		
第2試合	10:40	男子60+	3位決定戦
	試合結果		
第3試合	12:20	男子50+	West U-59 Squad vs 東日本チーム 50+
	試合結果		
第4試合	14:00	男子70+	決勝戦
	試合結果		
第5試合	15:40	男子60+	決勝戦
	試合結果		
閉会式	17:00	○	

参加チーム

男子70+	4チーム	WEST JAPAN / Gold Stickers / 関西マスターズM&L / 東日本男子
男子60+	4チーム	ピンクパンサーズ / グリーンウルフズ / MITAクラブマスターズ / 東日本マスターズ
男子50+	2チーム	West U-59 Squad / 東日本チーム

次は私たちの時代 誓う、フェアプレイ



森山真穂 (26歳 フライングディスク)



三木萌子 (21歳 サッカー)



池田春子 (22歳 水泳)



小山滉平 (20歳 ローラースケート)



山内康輔 (21歳 バレーボール)



中島理沙 (21歳 なぎなた)

「フェアプレー」って、空気のように当たり前のようで、改めて考えてみると、わかっていないものかも…
そんなフェアプレーを、JSPO (日本スポーツ協会) は考え続け、さまざまな取組を行っています。
日本の未来を担う若者がフェアプレーをとことん考える「フェアプレイ会議」もそのひとつ。
フェアプレーを考えているJSPOも、スポーツを楽しむ皆さんにとっては
空気のような存在なのかもしれません。
それでも、JSPOはあなたのスポーツを確かにサポートしています。
あなたのフェアプレイ宣言で、ともに望む未来へ。



WEBでフェアプレイ宣言募集中

フェアプレイ宣言 検索

2019.04時点

MASTERS HOCKEY JAPAN CUP 2021

出場チーム

出場チーム

WEST JAPAN

監督 菅 雅則

MEN 70+



背番号	氏名	年齢	出身校
2	高島 靖司	82	法政大
3	梶師 巧博	81	法政大
4	菅 雅則	80	日本大
5	東原 宏明	79	瀬戸高
6	葉上 章	79	瀬戸高
⑦	宮本 隆三	77	早稲田大
8	雨宮 三郎	76	早稲田大
9	小西 康文	76	瀬戸高
10	小松 晃	75	法政大
11	筒井 保俊	75	法政大
12	森元 是	75	法政大
13	横田 信明	73	法政大
14	谷野 茂樹	73	瀬戸高
15	武田 憲和	73	樋脇高
1	富樫 数司	72	山陽高
16	平尾 隆文	71	瀬戸高
17	田島 充将	71	樋脇高
18	牛鼻 幸二	70	樋脇高
19	島田 清隆	70	山陽高
20	湯蓋 良知	70	法政大

Gold Stickers 70+

監督 古澤 保

MEN 70+



背番号	氏名	年齢	出身校
1	周々木 東作	83	大阪大
2	古澤 保	82	京都大
3	神尾 豊彦	82	明治大
4	山田 亮熙	79	甲南大
5	吉田 好廣	74	中京大
6	西村 秀博	78	和歌山大
7	大東 肇	77	京都大
8	吉内 雅昭	77	和歌山大
9	猿谷 正浩	74	京都大
11	辻 泰男	74	大阪市大
10	橋本 啓一	73	天理大
12	妹脊 修治	73	和歌山大
⑬	鹿野 育郎	71	天理大
14	曾我部 實	72	名古屋商高
16	口田 順次	70	神戸大
17	中西 健悦	70	京産大

ピンクパンサーズ ウェスト65

監督 高倉 照久

MEN 60+



背番号	氏名	年齢	出身校
2	河島 伸	69	関西大
3	高倉 照久	69	立命館大
18	天野 善博	69	夕陽丘高
1	濱岡 公治	68	法政大
4	松尾 英雄	68	天理大
⑤	水谷 良雄	68	天理大
6	國廣 利春	67	丹生高
7	塚本 隆行	67	立命館大
8	吉田 隆明	67	九州大
9	小野 浩	67	甲南大
10	石樽 和彦	67	岐阜西高
11	秦 務	66	大阪大
12	小山 卓	66	立命館大
13	長谷川 正直	65	立命館大
14	伊藤 賢二	65	佐世保工業高
15	松岡 理一	64	天理高
16	土井 一英	64	法政大
17	伊藤 泰清	64	同志社大
19	佐合 重治	65	天理大
20	田村 一	63	天理大

グリーンウルフズ ウェスト60

監督 高森 広治

MEN 60+



背番号	氏名	年齢	出身校
1	青田 弘	66	立命館大
②	出口 厚裕	64	立命館大
3	高森 広治	64	天理大
4	金山 龍一	64	立命館大
5	上杉 和敬	63	法政大
6	斎 好男	63	甲南大
7	竹下 哲史	63	箕島高
8	望月 博明	62	箕島高
9	安倉 弘	62	甲南大
10	牧本 智之	62	立命館大
11	高井 誠一	62	同志社大
12	和田 慎二	62	天理大
13	徳井 浩和	62	法政大
14	山出 裕司	62	神戸大
15	迫田 浩幸	61	山陽高
16	山内 靖弘	61	和歌山大
17	澤田 昌宏	61	立命館大
18	河内 一生	61	山陽高
19	加藤 将史	60	大阪大
20	西田 啓	60	甲南大
21	松井 陽政	60	立命館大

関西マスターズM&L

監督 水谷 太一

MEN 70+



背番号	氏名	年齢	出身校
1	浅井 徹	83	関西大
11	中村 芳雄	79	大阪大
2	油 一彦	79	関西大
3	西垣 丈人	78	同志社大
4	森阪 利明	75	慶應大
5	水谷 太一	75	和歌山大
6	南崎 茂	73	同志社大
7	吉成 博行	71	夕陽丘高
8	北川 友香子	57	岐阜女商高
9	高島 匡代	56	東海女大
10	今尾 浩子	54	岐阜女商高
12	中尾 久代	52	天理大
13	近藤 博子	51	東海女大
⑮	岸 薫	49	東海女短大
16	佐々木 ルミ	49	沼宮内高

東日本男子 70歳+

監督 木佐 保彦

MEN 70+



背番号	氏名	年齢	出身校
49	木佐 保彦	79	慶応大
89	奥島 俊介	78	京都大
1	太田 秀樹	78	京都大
88	中村 一	76	明治学院大
7	上村 幸夫	75	明治大
⑧	関谷 淳一	75	慶応大
9	松本 光弘	75	慶応大
10	武宮 邦彦	75	慶応大
15	杉村 應二郎	75	慶応大
13	御手洗 康美	74	慶応大
19	高橋 賢二	70	甲南大
16	高瀬 宗救	73	慶応大
59	堤 雅明	72	法政大
40	重田 定太郎	72	慶応大
30	溝上 正晴	72	慶応大
80	佐原 光	71	慶応大
95	当寺ヶ盛 修	71	九州大
6	横溝 宏昌	70	学習院大

※背番号の○印は主将

MITAクラブマスターズ 60+

監督 青樹 茂彰

MEN 60+



背番号	氏名	年齢	出身校
65	後藤 幸男	68	早稲田大
93	加藤 誠	68	防衛大
77	鏑間 裕	67	慶応大
25	青樹 茂彰	66	慶応大
52	徳増 政幸	65	法政二高
26	星 雅巳	65	慶応大
29	中島 康仁	64	慶応大
85	上田 智元	63	防衛大
②⑩	川上 正智	62	慶応大
46	太刀川 善一郎	62	慶応大
48	菅野 芳哉	61	慶応大
12	荒井 佳男	61	慶応大
96	竹内 健二	61	慶応大
82	Kevin DEMPSTER	60	Curtin Univ.
78	武林 功樹	60	甲南大
64	櫻町 一雄	65	慶応大

東日本マスターズ 60+

監督 柴田 卓朗

MEN 60+



背番号	氏名	年齢	出身校
②	湯澤 睦門	66	天理大
4	阿部 健二	66	和歌山大
6	沢浦 節夫	66	利根商業高
1	酒井 雄作	66	筑波大
8	佐々木 栄	65	沼宮内高
9	石川 伸男	65	一橋大
7	盛 正樹	63	学習院大
14	萬納 宏俊	63	一橋大
10	野村 政弘	63	一橋大
18	大坪 勉	63	一橋大
5	高橋 直	63	学習院大
3	駒田 文雄	61	今市高
15	柴田 卓朗	61	東農大
13	内山 耕一	61	一橋大
16	酒井 淳	61	大阪大
17	木曾 康治	60	大阪大

※背番号の○印は主将

HOCKEY JAPAN CUP 2021

出場チーム

West U-59 Squad

監督 森本 克之

MEN 50+



背番号	氏名	年齢	出身校
1	有川 卓二	55	西大寺高
2	山本 達郎	52	名古屋工大
3	中嶋 尚文	53	川上農高
4	高見 宏	54	広島大
5	石原 雅之	51	大阪電気通信大
6	竹原 宏昭	59	龍谷大
⑦	宅明 禎輝	56	東京農大
8	平木 孝一	51	八頭高
9	小谷 英寿	54	東京農大
10	和久利 誓男	54	横田高
11	森本 克之	58	大阪大
12	宮原 順一	57	大阪大
14	大笹 雅弘	56	一橋大
15	宮本 誠二郎	52	甲南大
16	柳井 健人	50	大阪大
17	徳田 庄司	50	天理大
18	吉松 修	51	片桐高
20	尾崎 啓	51	神戸大

東日本チーム 50+

監督 久野 慎一

MEN 50+



背番号	氏名	年齢	出身校/国籍
1	武安 浩一	58	防衛大
2	石田 直樹	53	岐阜西工
3	大川 達哉	52	慶応大
4	植坂 謙治	52	学習院大
5	サイモン ロリマー	58	イギリス
20	吉田 洋之	51	成城大
7	清水 宣	52	甲南大
⑧	高田 良太	57	学習院大
9	古田 哉樹	54	山梨大
10	朝倉 紀英	52	東農大
11	木屋 英樹	52	慶応大
12	久野 慎一	51	一橋大
13	山崎 真一	57	石動高
14	坂下 嘉章	54	大阪大

※背番号の○印は主将



アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの知識や活動が必要なのでしょう？

アンチ・ドーピングは、たんに「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている「みんながフェアであること」を守るためにあります。全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ。アンチ・ドーピングは、「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、その大切さを、世の中に示すこと。それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、すばらしいスポーツの価値を、ともに広めていきましょう。



勝利を超える価値がある

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構